

一生懸命 最終章

流山市立おおぐろの森中学校

3学年だより 4月号

令和5年4月28日発行

進級おめでとうございます。学年目標の「一生懸命」も3年目を迎えました。「一生懸命」という言葉は、辞書を引くと以下のとおりになります。

全力を尽くして物事をするさま。懸命。一所懸命。(明鏡国語辞典より)

もともとは「一所懸命」から派生した言葉です。「一所懸命」とは、

1、中世、1か所の領地を命をかけて生活の頼みにすること。2、命がけで物事をする事。

という意味があります。私たちは、今年度、進路開拓を迎え義務教育を修了する生徒に、本気でぶつかり、全力で支えたいと思っています。もちろん、日々の生活が安心安全であること、待ちに待った修学旅行を楽しむこと、体育祭や合唱コンクールも熱く熱く生徒と一緒に頑張り楽しむつもりです。心から生徒たちに幸せになってほしいと願っています。

しかし、私たちの本気はどれだけ頑張っても保護者の方の本気にはかないません。保護者の皆様は、それこそお子様を命がけで産み、育ててこられました。だからこそ、進路開拓は心配や不安も尽きないはずですが、義務教育が終わると、生徒は今よりも行動範囲が広がります。今まで目が届くところにいたはずなのに、どこで何をしているのかがわかりづらくなる……。誰と会っているのかもわからないし、学校生活もなかなか見えなくなる……。わが子は大丈夫なのだろうか、友達とはうまくいっているのだろうか、と考え始めるときりがなくなります。私もそうです。今までの生徒も、卒業したとはいえ大切な生徒の一人には変わりありません。「大丈夫かな？泣いてないかな？」と思いつくこともしばしばです。でも、「中学校生活で経験したことがあるから乗り越えられるだろう」と思うようにしています。生徒には、この一年間で、さらにたくさんを経験し、失敗し、成功してほしいのです。緊張したり挫折したり友達とうまくいかなかったり。反対に、思い出に残ることが増えたり、何気ない仲間との会話に心が温かくなったり。大人になってから初めて体験すると立ち直れないことも、柔軟な中学生時代に、大人に助けてもらえるこの時期に、感じたことのない気持ちや経験をしてほしい。そのために、保護者の方と私たちで協力して生徒の進路開拓をそっと見守りたいのです。大人が先導して「こっちがいい道だよ～！」ではなく、生徒が自分で決めた道を、私たち大人が「行ってらっしゃい」と背中を押してあげられるといいのかなと思います。とはいっても、生徒自身の頑張りや意志がないと、私たちは応援できません。就きたい職業や夢は分からなくても、「生きる上で大切にしたいこと」を見つけ、そこに向かって何が必要で、何を頑張りたいのかを、この一年間で探せるよう支えていきます。そのためにも、「一生懸命やる仲間を認める。」「変わろうとする自分を認める。」「この二つを大事にしていきます。

一年間、よろしく願い申し上げます。

今年度、学年を担当する職員を紹介いたします。よろしく願いいたします。

進路指導主任・3年1組担任 理科 卓球部 坂本

昨年に引き続き、今年度も3年生の皆さんと楽しいひと時を過ごせることを有難く思います。この1年間にみんなに訪れる困難や苦難を大事にしてください。無難な1年より、3学年142名の生徒全員で、有難い1年間を過ごしていきましょう。

そして、やはり“夢はでっかく、根は深く”。みんなが夢の実現に向けて、2年生のときに成長させたしっかりとした根で、立派な3年生として卒業の日を迎えて、満開の花が咲いたー！と思えるように私も一緒に頑張ります。よろしく願いいたします。

3年2組担任 美術・家庭科 総合文化部 飯塚

昨年一年間、とっても優しくて、色々なことを頑張ることができるこの学年の生徒を見て、卒業を見届けたい！と思っていました。また一年、一緒に過ごせるなんて、なんと嬉しいことでしょう。

どうしようか迷ったら楽しそうな方を選ぶことにしています。“最後の”が枕詞について回る行事を全力で楽しみましょう！！卒業の日、思いっきり泣きましょう！！よろしくお願い致します。

学年主任・3年3組担任 国語科 バドミントン部 上澤

こんなに多くの時間をこの学年の生徒と一緒に過ごせることが本当に幸せです。なかなかうまくできなかった行事も今年度は思いっきりできそうな予感がしています。今からわくわくが止まりません。本気で熱く臨みたいですね。中学校生活最後の一年間を、生徒が安心して過ごせるように最後まで支えたいと思っています。進路開拓を学年全員で乗り越えられるよう尽力します。卒業式の日におおぐろの森中学校でよかったと思えるような日々を作ります。よろしくお願い致します。

3年4組担任 英語科 バレーボール部 八藤後

「よっしゃ、やったぞ！」3学年を担当することに決まった日の心境です。皆さんとの出会いに感謝です。皆さんが卒業を迎えるこの年は、私たち学年職員にとっても、生徒の皆さんにとっても、すごく価値のある1年になることでしょう。100歳まで生きると仮定して、中学校生活3年間で、この1年間で、かけがえのない時間になるように一生懸命にサポートします。あらゆることに全力で取り組みます。共にこの1年間で駆け抜け、最高の卒業式を迎えましょう。改めて、1年間よろしくお願い致します。

こぶし学級担任 美術科 吹奏楽部 杉本

昨年度、皆さんの林間学校に同行し、地下壕のゲジゲジに震え、小雨の中の登山、テント泊。薪を燃やして作ったカレーはおいしかった。どれもすてきな思い出です。そして、3送会のグレーテストショーマン。素晴らしくて、思わず、「私も2年生（現3年生）劇団に入りたいです！」と直談判してしまいました。そんな中、今年度も、皆さんと活動できることを嬉しく思います。中学3年生の今は、一生に一度きりです。今できることを思いっきりやって、この1年が充実したものとなるよう支援していきます。よろしくお願ひいたします。

数学科 バレーボール部 池田

本年度より3学年所属となりました。主役は生徒たちです。できる限り生徒たちに自ら考え行動できるよう支えていきたいと思っています。そのために私たち教師は、時には厳しく時にはそっと手を差し伸べアドバイスを送りながら生徒たちの成長を促していきます。私は、特に「数学」という教科を通して生徒たちの笑顔が多く見られるよう頑張っていきます。1年間、よろしくお願ひいたします。

社会科 卓球部 佐藤

本年度より着任しました。中学校最後の大切な一年間を一緒に過ごすことができ、うれしく思います。4月のオリエンテーション期間では、“さすが3年生！”という場面が何度もあり、卒業までの11か月間がとても楽しみです！学年全体の副担任の立場から、お子様が一生懸命に活動できるよう、私も一生懸命支えていきたいと思っています。よろしくお願ひいたします。